

会 議 録

会議の名称	令和4年度 第1回 小川町国民健康保険運営協議会
開催日時	令和4年8月10日(水) <span style="margin-left: 100px;">午前</span> 1時30分～ <span style="margin-left: 100px;">午前</span> 2時32分 <span style="margin-left: 100px;">午後</span> <span style="margin-left: 100px;">午後</span>
開催場所	小川町リリックおがわ会議室5
出席者	瀬川会長 鈴木副会長 関口茂子委員 原口委員 関口豊委員 野崎委員 坂田委員 町長 税務課長 健康福祉課長 町民課長 保険グループ主幹 国 保担当主席主査 後期高齢者担当主席主査
会議の内容	(1) 令和3年度小川町国民健康保険特別会計(事業勘定)決算について (2) 令和4年度小川町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について (3) 保健事業について
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・議案第1号資料(1)令和3年度小川町国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算書(案) (運営協議会終了後回収)</li> <li>・議案第1号資料(2)令和3年度小川町国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算資料(案) (運営協議会終了後回収)</li> <li>・議案第2号資料令和4年度第3回小川町議会定例会議案の概要(案) (運営協議会終了後回収)</li> <li>・議案第3号資料             <ul style="list-style-type: none"> <li>①保健事業状況報告</li> <li>②健診・医療・介護データからみる地域の健康課題</li> <li>③令和3年度特定健康診査受診率の状況(令和4年6月27日現在)</li> <li>④特定健診のチラシ</li> <li>⑤後発医薬品(ジェネリック)数量シェアの推移</li> <li>⑥埼玉県国民健康保険における被保険者数及び医療費の推移(平成29～令和3年度)</li> <li>⑦令和3年度保健事業の実施内容</li> <li>⑧高齢者の保険事業と介護予防の一体的な実施について</li> </ul> </li> <li>・その他の資料</li> <li>・名簿</li> </ul>
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
その他の必要事項	欠席者：高橋委員 岡勢委員
審議内容	(発言者、発言内容、審議経過、結論等)
配付資料の確認 <b>1 開会</b> 定足数の確認 司会より、出席者7名、2人欠席で小川町国民健康保険に関する規則第4条第3項に基づき、会議は成立したとの報告。	
<b>2 あいさつ</b> 島田町長 瀬川会長 町長退席	

### 3 会議の公開・非公開の決定

当協議会の公開・非公開については「小川町審議会等の会議の公開に関する要綱」第3条により会議は原則として公開。ただし、一定の要件に該当する場合は、当該会議の全部又は一部を公開しないことができる。本日の議事については、個人を特定する情報など非公開とすべき内容はなく、傍聴について本日の傍聴希望者は0人の報告。

### 4 議事 規則第4条第1項に基づき、会長が議長となる。

議長 会議録署名委員の指名  
公益代表の鈴木委員と坂田委員が指名される。

#### (1) 議案第1号 令和3年度小川町国民健康保険特別会計(事業勘定)決算について

議長 事務局説明を求める。

町民課長 配付資料に基づき説明を実施。

議長 質問はありますか。

委員1 収入未済額の人数と割合はどのくらいですか。

特定健診の受診率が35.5%は低いと思います。また、脳疾患、脳梗塞の予防として脳ドックについてどのような考えがありますか。

税務課長 収入未済額の人数については資料が手元にないため、お答えできませんが、保険税の収納状況の未収額は、現年分13,964,494円、滞納繰越分24,588,975円、合計38,553,469円となっており、現年度分の徴収に力をいれることにより、できるかぎり滞納繰越にならないよう徴収をしています。それにより現年度の収納率は98%に近いものとなっております。できるかぎり現年で完結し、滞納繰越にならないよう対応しております。

町民課長 特定健診の受診率は6月27日時点のものとなります。法定報告は秋ごろにわかり、人間ドック等の結果も含まれて数値が集計されるため、もう少し受診率は上がると思っています。一時は40%を超えるときもありましたが、コロナ禍により、ここ2年ほど40%を下回っている状況にあります。また、脳ドックについてですが、現在、人間ドックを実施しており、こちらは特定健診の受診率にも還元するため、脳ドック単独ではなく、併診がよいと思いますが、予算の関係やそのことによる特定健診の受診率の低下への懸念もあります。特定健診とガン検診を併せて受診いただくと脳疾患の原因でもある生活習慣病の予防に継続的に取り組み、効果があると考えております。できるかぎり、特定健診とガン検診を優先して受診することを薦めています。そのようなことから脳ドックはまだ検討事項で実施予定はありません。

議長 脳ドックは費用対効果があまり上がらないのではないかと。くも膜下出血はあまりなく、他はだいたい脳梗塞であり、特定健康診査で高脂血症や高血圧の予防によりカバーできると思う。脳ドックのよいところは脳動脈瘤や脳腫瘍の発見になると思います。

各委員 質問・意見なし。

議長 1号議案承認。

#### (2) 議案第2号 令和4年度小川町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)について

議長 事務局説明を求める。

保険G主幹 配付資料に基づき説明を実施。

議長 質問はありますか。

各委員 質問・意見なし。

議長 2号議案承認。

### (3) 議案第3号 保健事業について

- 議長 事務局説明を求める。
- 主席主査 配付資料に基づき説明を実施。
- 議長 質問はありますか。  
糖尿病性腎症化予防の参加者が少ないが、小川町に限ったことなのですか。
- 事務局 近隣の市町村の状況を把握していないため、確認後に報告したい
- 委員1 特定健診の受診率について40歳から44歳男性が18.2%など、若年層の受診率が低いところを上げていきたいと説明があったが、どのような方法で上げていくのでしょうか。
- 事務局 未受診者への勧奨通知や30歳代健診の通知などで健診についての周知を行い、啓発していきます。
- 議長 フレイル予防について、医師会として何をすればよいですか。
- 事務局 個別支援のところで、先生方にご指導をいただきたい。現在、対象となる方を抽出し、レセプトなどからどのような病気でどこに通院しているかを把握して、指導方法について先生方よりご意見や助言をいただき、それをもとに対象者へアプローチをしていきたいと思っています。
- 議長 質問はありますか。
- 各委員 他に質問・意見なし
- 議長 3号議案承認。

### 5 その他（報告事項）

- ・次回は2月ごろ予定
- ・報償費について
- ・会議出席報告

### 6 閉会

上記会議の顛末を記載しその事実であることを証明するために署名する。

小川町国民健康保険運営協議会会議録署名委員 8番 鈴木 好幸

小川町国民健康保険運営協議会会議録署名委員 9番 坂田 洋子

会 長 瀬 川 豊 書 記 山 崎 由和